

# 光星4強逃す

## 甲子園 準々決勝 反撃もあと一歩



【光星東北】6回表光星2死二塁、東原が右中間に同点二塁打を放つ。投手真壁、甲子園

光星無念、4強ならず。阪神甲子園球場で開かれていた第85回全国高校野球選手権13日目の21日、準々決勝が行われ光星は東北と対戦。息詰まる接戦を展開したが、終盤、わずかなスキを突かれ犠飛で1点勝ち越され、最終回の反撃も及ばず涙をのんだ。

光星のエース桑鶴は連投の疲れも見せず中盤まで1失点と快調に飛ばした。東北・先発の真壁に押さえ込まれていた光星打線だったが、六回、1死から有木が右越え二塁打、これを東原の右中間二塁打で返し同点に追いついた。ここで

準々決勝	
光星	0 0 0 0 0 1 0 0 0
東北	0 0 1 0 0 0 0 1 x
	2 1

(光) 桑鶴、明戸  
(東) 真壁、ダルビッシュ、佐藤

光星学院への激励メッセージ募集中

Web東奥ホームページ <http://www.toonippo.co.jp/>